

平成28年度 公共事業再評価調書

(区分) 国補・県単

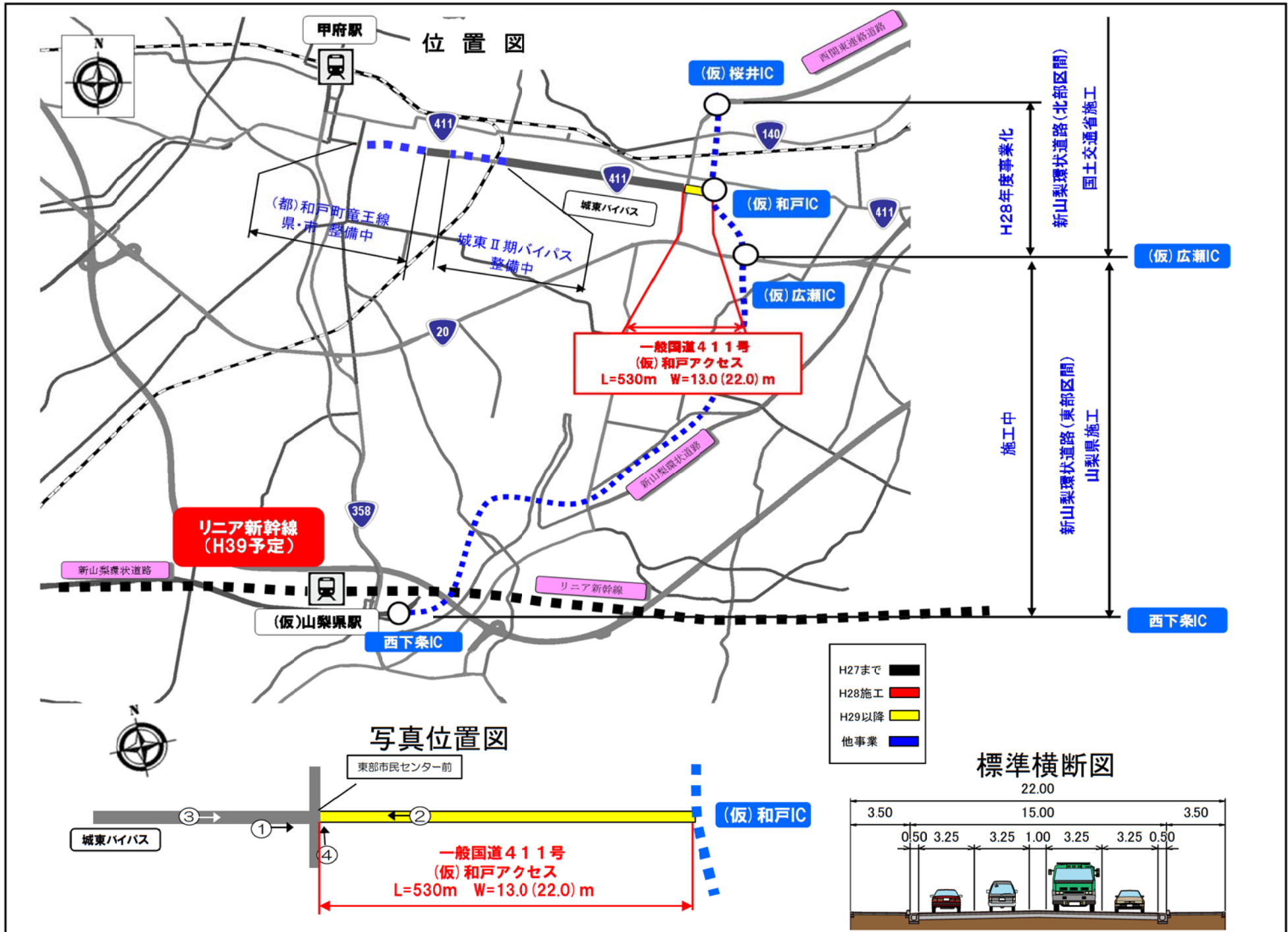
1. 再評価調書

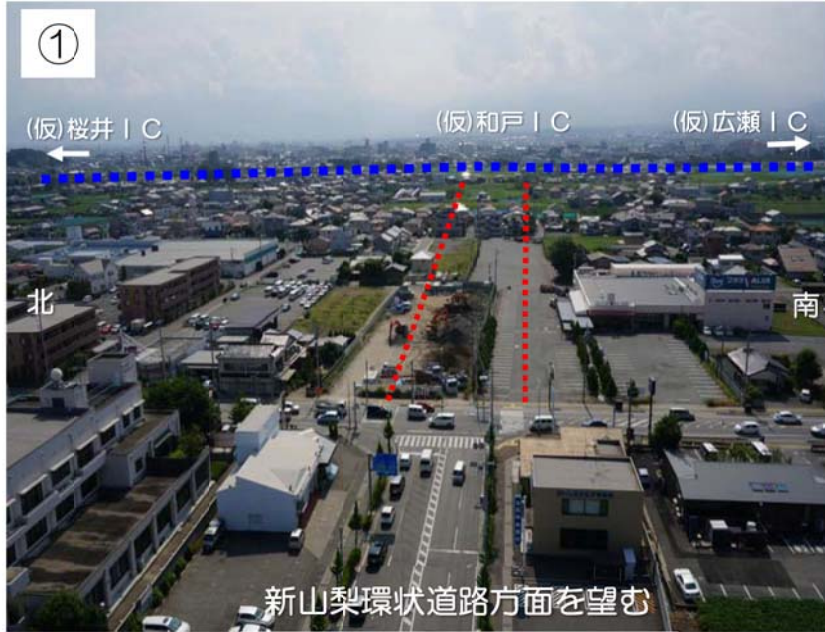
事業名	道路事業〔緊急道路整備改築事業（国補）〕		事業箇所	甲府市和戸町	地区名	国道411号（仮）和戸アクセス	事業主体	山梨県												
	当初計画	現計画	今回見直し予定		⑤再評価時等の評価状況 〈平成25年度事前評価〉 この事業は、甲府市和戸町において、国道411号（城東バイパス）から新山梨環状道路北部区間（仮）和戸ランプにアクセスする道路を整備するものである。 甲府市の市街地においては、慢性的な渋滞が発生しており、渋滞の解消やアクセス強化のため、これまで、甲府市の中心街を東西に貫く国道411号について、城東バイパス、城東Ⅱ期バイパスなどの整備が進められている。 本事業の整備により、甲府市街地と周辺地域との連携が強化され、渋滞緩和が図れるものと期待できることから、事業の必要性は高いと評価でき、実施が妥当である。 なお、本事業整備区間における用地確保および用地補償は、本事業の事業費と事業期間に大きく影響すると想定されることから、地元の合意形成を図り、時間管理に努められたい。															
計画期間	H26年度～H34年度	—	H26年度～H37年度																	
総事業費	1,300百万円	—	—																	
（1）事業の概要																				
①事業目的及び効果 一般国道411号は、東京都八王子市を起点とし、甲府市に至る幹線道路である。甲府市和戸町の現道は、通勤・通学などの交通が集中することから、朝夕を中心に慢性的な交通渋滞が発生しており、沿線の人家や商店などは騒音、振動などの交通障害に悩まされている。本区間の整備は、既に供用済みの城東バイパスと都市計画決定されている「新山梨環状道路・北部区間」を結びアクセス道路として重要な役割を果たすものである。																				
②事業概要 計画延長：L=530m W=13.0(22.0)m 道路幅員：車道13.0m（4/4車線） 歩道3.5m（両側）																				
③現計画の全体計画（今回の再評価で変更する前の内容） <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度まで</th> <th>平成28年度 (評価実施年度)</th> <th>平成29年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事内容</td> <td>道路詳細設計・地形測量・用地測量・物件調査・用地補償</td> <td>用地補償</td> <td>用地補償・道路改良</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>150百万円</td> <td>300百万円</td> <td>850百万円</td> </tr> </tbody> </table>										平成27年度まで	平成28年度 (評価実施年度)	平成29年度以降	工事内容	道路詳細設計・地形測量・用地測量・物件調査・用地補償	用地補償	用地補償・道路改良	事業費	150百万円	300百万円	850百万円
	平成27年度まで	平成28年度 (評価実施年度)	平成29年度以降																	
工事内容	道路詳細設計・地形測量・用地測量・物件調査・用地補償	用地補償	用地補償・道路改良																	
事業費	150百万円	300百万円	850百万円																	
④特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ・城東バイパスが平成17年度に供用開始。 ・城東Ⅱ期バイパスを整備中。 ・（都）和戸町竜王線を県・市で整備中。 ・新山梨環状道路北部区間（広瀬～桜井）の約2kmが平成28年度に新規事業化。 																				
（2）評価項目〔事業を巡る社会経済情勢等の変化〕 （今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容）																				
①地域・住民の意向状況 接続する新山梨環状道路は、沿線の関係市町や各種団体で組織する「新山梨環状道路北部区間建設推進連絡協議会」から早期完成を要望されている。																				
②産業・経済情勢 なし																				
③国等の方針変更 平成28年度に地域高規格道路ICアクセス道路補助制度が創設された。																				
④上位計画・関連事業計画等の変更 「ダイナミックやまなし総合計画」（平成27年12月策定） 「山梨県強靱化計画」（平成27年12月策定） 「山梨県社会資本整備重点計画-第三次-」（平成27年12月）																				
⑤自然環境条件等の変化 なし																				
⑥その他 なし																				
（3）評価項目〔再評価時点の費用対効果分析〕																				
<ul style="list-style-type: none"> ・事業採択時計画における事業全体B/C（25年度） 便益（B）/費用（C）=3.5>1.0 ・再評価時計画における事業全体B/C（28年度） 便益（B）/費用（C）=3.4>1.0 																				
（山梨県費用便益分析マニュアルより算出 採択基準値1.0以上）																				

2. 再評価調書

<p>(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]</p> <p>①これまでの計画変更等の概要 なし</p> <p>②施行済みの事業内容(1) ③「全体計画」に記載した内容と比較</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 35%;">平成27年度まで</td> <td style="width: 50%;">平成28年度 (評価実施年度)</td> </tr> <tr> <td>工事内容</td> <td>地形測量 用地調査 道路予備設計</td> <td>地質調査</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>9百万円</td> <td>7百万円</td> </tr> </table> <p>③進捗率(現計画に対する実績)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td></td> <td>平成26年度</td> <td>平成27年度</td> <td>平成28年度</td> <td>平成29年度</td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>計 画</td> <td>3.8</td> <td>11.5</td> <td>34.6</td> <td>50.0</td> <td>65.4</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>0.4</td> <td>0.7</td> <td>1.2</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td></td> <td>平成31年度</td> <td>平成32年度</td> <td>平成33年度</td> <td>平成34年度</td> <td>算出方法</td> </tr> <tr> <td>計 画</td> <td>80.8</td> <td>92.3</td> <td>96.2</td> <td>100</td> <td>計画事業費/総事業費×100</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実施事業費/総事業費×100</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">H28の実績は見込み</p> <p>④事業の進捗が順調でない理由 設計計画や地元住民との調整等に日数を要した。</p>		平成27年度まで	平成28年度 (評価実施年度)	工事内容	地形測量 用地調査 道路予備設計	地質調査	事業費	9百万円	7百万円		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	計 画	3.8	11.5	34.6	50.0	65.4	実 績	0.4	0.7	1.2				平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	算出方法	計 画	80.8	92.3	96.2	100	計画事業費/総事業費×100	実 績					実施事業費/総事業費×100	<p>⑤今後の事業執行上の問題点 なし</p> <p>⑥今後の事業の進捗の見込み(計画期間について記載) 地元甲府市との情報交換や新山梨環状道路北部区間事業(国土交通省)と協力して円滑な用地確保に努め、工期を3年延長し、平成37年度の完成を目指す。</p> <p>⑦事業計画の変更の見込み・可能性(総事業費について記載) なし</p> <p>(5) 評価項目 [環境への配慮] 本施工区間は宅地化された区域にある。また、地形は平坦であり大型構造物はないため、環境への負荷は少ない。</p> <p>(6) 評価項目 [コスト縮減の可能性] なし</p> <p>(7) 評価項目 [代替案立案の可能性] なし</p> <p>(8) 所管部の今後の方針 継続・見直し継続・その他() (理由) 人家連担区間の用地買収に相当の日数を要するため、事業期間を3年延長し、平成37年度の完成を目指す。</p>
	平成27年度まで	平成28年度 (評価実施年度)																																												
工事内容	地形測量 用地調査 道路予備設計	地質調査																																												
事業費	9百万円	7百万円																																												
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度																																									
計 画	3.8	11.5	34.6	50.0	65.4																																									
実 績	0.4	0.7	1.2																																											
	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	算出方法																																									
計 画	80.8	92.3	96.2	100	計画事業費/総事業費×100																																									
実 績					実施事業費/総事業費×100																																									

3. 添付資料シート(1)





年度別事業費内訳表（今回変更後の内容）

年度	見直し後事業費（千円）	事業概要	進捗率
H26	4,590	現地測量	0.4%
H27	3,942	用地調査、道路予備設計	0.7%
H28	7,000	路線測量、道路詳細設計	1.2%
H29	25,000	用地測量・物件調査	3.1%
H30	50,000	用地補償	7.0%
H31	380,000	用地補償	36.2%
H32	340,000	用地補償	62.3%
H33	200,000	用地補償	77.7%
H34	170,000	用地補償・道路改良工事	90.8%
H35	30,000	用地補償・道路改良工事	93.1%
H36	35,000	道路改良工事	95.8%
H37	54,468	道路改良工事	100.0%
合計	1,300,000		